

平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年8月5日

上場会社名 株式会社共立メンテナンス (コード番号：9616 東証第1部)
 (URL <http://www.kyoritsugroup.co.jp/>)
 問合せ先 代表者 代表取締役社長 石塚 晴久 (TEL：(03)5295-7778)
 責任者 取締役副社長 上田 卓味

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 (無)

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(1) 売上高

(端数処理方法：金額は表示単位未満を四捨五入)

| | 百万円 | % |
|-------------|--------|---|
| 16年3月期第1四半期 | 13,139 | |
| (参考)15年3月期 | 50,109 | |

(注) 当該四半期より四半期業績の開示を行っておりますので、前年同四半期の実績及び増減率は記載しておりません。又、売上高の数値は監査法人による監査を受けておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第1四半期におけるわが国経済は、株価の持ち直しなど一部に明るさが見られたものの、雇用や個人消費の低迷など、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況の下で、当社グループは主力事業の寮事業において、企業のリストラ進行による厳しさが増すものの、好調な学生寮の契約増・ドミール事業の契約増により安定した伸びをしております。その結果寮事業全体で6月末現在の稼働契約数は21,534名（前期比1,221名増）、売上高は8,402百万円（参考：前期比0.8%増）と堅調な推移をしております。

ホテル事業はビジネスホテルとリゾートホテルそれぞれの事業組織を統合し経営体制の効率化を図り稼働率アップに努めた結果、売上高は1,357百万円（参考：前期比21.3%増）と大幅な伸びをしております。

その他の事業もほぼ順調な推移をしております。その結果第1四半期全体の業績は、売上高13,139百万円（参考：対前期比3.4%増）となりました。

なお、今期はお客様からの強いニーズに基づき学生寮・ドミールについて積極的な開発に着手しておりますので、その効果が後半から大きくでるものと予想しております。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

特に記載すべき事象はありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

| | 予想売上高 | 予想経常利益 | 予想当期純利益 | 1株当たり予想当期純利益 |
|-----|--------|--------|---------|--------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 中間期 | 26,000 | 2,500 | 1,340 | 120.41 |
| 通期 | 54,300 | 4,200 | 2,180 | 185.25 |

[業績予想に関する定性的情報等]

平成15年5月15日に発表いたしました平成16年3月期の業績見通しは上記のとおりであり、本見通しに変更事項はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。